

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 まごころ

理念及び行動指針

法人理念

ひとりひとりの豊かな人間観の実現

介護方針

自立の支援

行動指針

私たちは以下の点を常に念頭に置き「プロの介護職」として「お客様に最高のサービス」を提供いたします。

1. お客様に共感し感激すること
2. 笑顔で接すること
3. 安全を守ること
4. ご家族の一助となること
5. ノーマライゼーションの実現

中長期スローガン

地域の介護力をあげるために

事業概要

社会福祉事業

- 介護老人福祉施設ユニット型事業
- 介護老人福祉施設従来型事業
- 短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護事業
- 通所介護、総合支援事業
- 居宅介護支援事業
- 小規模多機能型居宅介護事業

公益事業

- 身元保証事業（会計上は社会福祉事業）

収益事業

- 建物賃貸事業

1. 令和6年度のまとめ

令和6年度は、物価高騰、特に米価を含む食材費の上昇が事業運営コストを大きく圧迫し、厳しい経営環境が続きました。また、新型コロナウイルス感染症は落ち着きを見せつつも、年末の季節性インフルエンザ流行は一部施設のサービス提供に影響を及ぼし、感染症対策の重要性を改めて認識させられました。

介護業界全体の人材不足は当法人においても最重要課題であり、特に直接雇用職員の確保には大変苦慮し、一部拠点では人員体制の維持に課題を残しました。そのような中、特定技能外国人の受け入れを積極的に進め、教育・研修を通じて新たな戦力として成長する明るい兆しも見られましたが、入国手続きの長期化や定着支援、育成プログラムの充実が継続的な課題です。

職員の専門性向上に向けては、ICT活用を推進する「IT介護士」資格取得支援やコミュニケーション研修等を実施し、サービス品質向上に努めました。サービス面では、感染症等の影響で一部事業所の稼働率が不安定になることもありましたが、施設間連携やケアプラン見直し等の改善策を進め、安定運営と質向上を目指しました。ご家族様との情報共有のため、法人ホームページでのブログ更新も継続しました。

公益事業である身元保証事業は、静岡市からの認証を受け、地域のお困りの方々を支える役割を担い順調に実績を重ねており、全国的にも関心が高まっていることを実感しており、引き続き社会課題の解決に貢献してまいります。

また、本年度実施された行政監査では、静岡市施設監査において是正・指摘事項はありませんでしたが、静岡県法人指導監査では理事会運営等に関し改善指示を受け、改善報告書を提出いたしました。この機会を通じ、法令遵守と運営体制の一層の強化に努めてまいります。

来年度は、法人理念に基づいた健全経営を一層推進し、拠点間連携と運営の質向上を目指します。人材確保・育成では職員教育と働きやすい環境づくりを進め、特に外国人材活用と「IT介護士」育成に注力します。サービス質向上では研修によるスキルアップとICT機器導入を図ります。また、BCP充実と地域貢献にも注力し、ES・CS向上を追求しながら法人理念の実現に取り組みます。

最後になりますが、本年度、多くの困難に直面しながらも事業を継続し、ご利用者様の笑顔のために尽力できましたのも、ひとえにご利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係機関の皆様、そして全職員の多大なるご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

2. 令和6年度の法人主要事業

(1) 主な決定及び実施事項

本年度は次のような活動を行ってまいりました。

2025年4月	15日	社内監査実施
5月	15日	災害連絡訓練
	15日	社内監査実施
	16日	監事監査
	29日	避難訓練（静岡）
	30日	避難訓練（新百合ヶ丘）
6月	4日	理事会
	15日	社内監査実施
	19日	定時評議員会
	28日	賞与支給
7月	3日	臨時理事会
	15日	災害連絡訓練
	15日	社内監査実施
	19日	臨時評議員会
8月	15日	社内監査実施
9月	15日	災害連絡訓練
	15日	社内監査実施
	17日	理事会
	27日	評議員会
10月	15日	社内監査実施
11月	14日	施設指導監査（静岡）
	15日	災害連絡訓練
	15日	社内監査実施
	28日	法人指導監査
12月	13日	避難訓練（静岡）
	13日	賞与支給
	15日	社内監査実施
	17日	理事会
2025年1月	15日	災害連絡訓練
	15日	社内監査実施
2月	6日	理事会
	15日	社内監査実施
	21日	評議員会
3月	15日	災害連絡訓練
	15日	社内監査実施
	25日	理事会
	28日	避難訓練（新百合ヶ丘）

(2) 職員の状況

今年度、法人全体で特定技能外国人の受け入れを積極的に進め、各拠点における人員体制の強化を図りました。

静岡拠点では、人員体制に関して、総数では増加したものの、内訳を見ると正職員が減少し、主に特定技能外国人を含む非常勤職員の増加によって補っている状況です。昨年度からの課題である新規採用職員の早期離職については、採用プロセスの見直しや入職後のフォロー体制強化に継続して取り組んでおりますが、今年度も退職者数は増加しており、定着率の向上は依然として重要な課題です。特定技能外国人の受け入れは計画通り進んでおりますが、言語や文化の違いを乗り越え、早期に戦力となるための育成プログラムの更なる充実が求められています。また、ご家族様アンケートでは「人手不足に感じる」との貴重なご意見も頂戴しており、この声を真摯に受け止め、業務効率化と計画的な採用・育成を推進してまいります。今後は、これまでの取り組みを継続しつつ、IT スキルの向上支援や、より質の高いコミュニケーション能力を養う研修を強化し、職員全体の専門性向上を図ってまいります。

新百合ヶ丘拠点では、依然として直接雇用職員の確保に苦戦しており、人員面では厳しい状況が継続し、総職員数も減少いたしました。しかしながら、前年度末に実施した役職者人事により、閉鎖していたユニットを再開することができ、運営体制の再構築に向けた一歩を踏み出しました。また、令和6年秋には12名の特定技能外国人が無事入国し、集中的な教育・研修の結果、現在では夜勤業務を単独で遂行できるレベルにまで成長するなど、今後の人材基盤強化に向けた明るい兆しも見えております。とはいえ、派遣職員への依存からの脱却と、事業運営の本格的な安定化のためには、直接雇用職員の採用が不可欠です。今後は、働きやすい職場環境づくりを一層推進するとともに、グループ会社との連携を強化し採用力の向上に努めます。また、入国した外国人材の定着支援とスキルアップ、そして既存職員の育成にも引き続き注力し、組織全体の活性化を図ってまいります。

2025年3月31日現在の職員内訳

静岡拠点		正職員	非常勤職員	計
人数	前年	66	36	102
	今年	60	54	114
うち入職員数	前年	14	4	18
	今年	12	31	43
うち退職員数	前年	11	8	19
	今年	14	13	27

※非常勤 16 名が特定技能

新百合ヶ丘		正職員	非常勤職員	計
人数	前年	40	45	85
	今年	37	42	79
うち入職員数	前年	17	21	38
	今年	4	19	23
うち退職員数	前年	32	17	49
	今年	5	14	19

※常勤 3 名、非常勤 20 名が特定技能

まごころ Q12 実施結果 (エンゲージメント調査)

	2024年4月	2024年7月	2024年10月	2025年1月
静岡	3.45	3.42	3.45	3.68
新百合ヶ丘	3.53	3.5	3.56	3.62
全体	3.49	3.46	3.505	3.65

3. 法人概要

- (1) 法人名：社会福祉法人まごころ
- (2) 所在地：静岡県静岡市駿河区弥生町4番26号
- (3) 設立日：平成26年5月2日
- (4) 代表者：理事長 増田正寿
- (5) 役員：理事6名、監事2名、評議員7名

役職	詳細役職	氏名
理事	理事長	増田 正寿
理事		三重野 隆志
理事		佐塚 賀一
理事		青柳 直樹
理事		田中 努
理事		朱 曄
監事		伊代田 雄大
監事		浦田 潤一
評議員		石川 優子
評議員		小山 圭子
評議員		沼田 直樹
評議員		山崎 敏弘
評議員		島 俊和
評議員		倉田 明紀
評議員		吉永 功

(6) 基本財産概要

土地

	所在	面積(m ²)	摘要
1	静岡市駿河区弥生町679番3	793.69	静岡
2	静岡市駿河区弥生町679番4	1.91	静岡
3	静岡市駿河区弥生町679番6	13.61	静岡
4	静岡市駿河区弥生町682番3	830.65	静岡
5	静岡市駿河区弥生町682番4	115.12	静岡
6	静岡市駿河区弥生町683番1	1591.22	静岡
7	静岡市駿河区弥生町683番4	289.06	静岡
8	静岡市駿河区弥生町704番8	142.93	静岡
9	静岡市駿河区弥生町704番19	6.15	静岡
10	静岡市駿河区弥生町704番20	5.65	静岡

建物

	所在	構造	種類	床面積(m ²)	摘要
1	静岡市駿河区弥生町 683番地1、679番地3、679番地6、 682番地3、682番地4、683番地4	鉄筋コンクリート造 陸屋根合金メッキ鋼 板ぶき4階建	養護所	5329.97	静岡
		軽量鉄骨造合金メッ キ鋼板ぶき平屋建	倉庫	20.61	静岡
2	川崎市麻生区百合丘3丁目 15番地 1 15番地 3	鉄筋コンクリート造 陸屋根5階建	養護所	6934.8	新百合ヶ丘

4. 法人運営状況

(1) 理事会（開催数6回）

① 第1回理事会 令和6年6月4日（火）13時30分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

理事 増田正寿、佐塚賀一、原崎伸治(Web)

監事 伊代田雄大(Web)、浦田潤一(Web)

欠席者

理事 三重野隆志、田崎裕美、青柳直樹

議案

第1号議案 令和5年度事業報告書について

第2号議案 令和5年度決算報告書（案）について

第3号議案 定款変更について

第4号議案 定款細則別表変更について

第5号議案 役員報酬規程変更について

第6号議案 経理規程変更について

第7号議案 理事退任について

第8号議案 新理事選任について

② 第2回理事会 令和6年7月3日（水）10時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

理事 増田正寿、佐塚賀一、佐塚翔、三重野隆志

欠席者

理事 青柳直樹、原崎伸治

監事 伊代田雄大、浦田潤一

議案

第1号議案 まごころタウン静岡施設長変更について

第2号議案 定款変更について

第3号議案 評議員会の開催について

③ 第3回理事会 令和6年9月17日（木）13時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

理事 増田正寿(Web)、佐塚賀一、原崎伸治、青柳直樹(Web)

監事 浦田潤一(Web)

欠席者

理事 三重野隆志、佐塚翔

監事 伊代田雄大

議案

第1号議案 理事退任について(9月27日付)

第2号議案 新理事候補選任について(9月27日付)

第3号議案 次回評議員会開催について

第4号議案 評議員選任解任委員退任について(9月27日付)

第5号議案 新評議員選任解任委員就任について(9月27日付)

④ 第4回理事会 令和6年12月17日(火)17時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

理事 増田正寿(Web)、佐塚賀一、青柳直樹(Web)、佐塚翔、田中努

監事 伊代田雄大、浦田潤一(Web)

欠席者

理事 三重野隆志

議案

第1号議案 ドクターメイト(株)との契約について

第2号議案 令和7年度業務委託契約の更新について

第3号議案 令和7年度業務委託契約の更新について

第4号議案 令和6年度第一補正予算(案)について

⑤ 第5回理事会 令和7年2月6日(木)10時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

理事 増田正寿(Web)、佐塚賀一、三重野隆志、田中努、佐塚翔

監事 伊代田雄大(Web)

欠席者

理事 青柳直樹

監事 浦田潤一

議案

第1号議案 理事退任について（2月28日付）

第2号議案 新理事候補選任について（3月1日付）

⑥ 第6回理事会 令和7年3月25日（火）10時00分

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

理事 増田正寿(Web)、三重野隆志、田中努、朱曄(Web)

監事 伊代田雄大(Web)、浦田潤一(Web)

欠席者

理事 青柳直樹、佐塚賀一

議案

第1号議案 令和6年度第二次補正予算（案）について

第2号議案 令和7年度資金収支予算書（案）について

第3号議案 令和7年度事業計画（案）について

第4号議案 次期役員候補者の選任（任期2年）について

第5号議案 次期役員候補者の選任（任期4年）について

第6号議案 次期評議員選任・解任委員の選任（任期4年）について

(2) 評議員会（開催数4回）

① 第1回評議員会 令和6年6月19日（水）10時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

石川優子(Web)、倉田明紀(Web)、小山圭子、島俊和、沼田直樹

吉永功、山崎敏弘

欠席者

なし

議案

第1号議案 令和5年度決算報告について

第2号議案 理事退任について

第3号議案 新理事就任について

第4号議案 定款変更について

第5号議案 役員等報酬規程変更について

② 第2回評議員会（書面開催） 令和6年7月19日（水）

提出者

石川優子、倉田明紀、小山圭子、島俊和、沼田直樹、吉永功、山崎敏弘

未提出者

なし

議案

第1号議案 定款変更について

③ 第3回評議員会 令和6年9月27日（水）10時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

倉田明紀、島俊和、沼田直樹、吉永功、山崎敏弘

欠席者

石川優子、小山圭子

議案

第1号議案 理事退任について

第2号議案 新理事就任について

④ 第4回評議員会 令和7年2月21日（金）10時00分から

場所

静岡市駿河区弥生町4番26号 まごころタウン*静岡 地域交流室

出席者

石川優子(Web)、倉田明紀(Web)、島俊和、吉永功

欠席者

小山圭子、沼田直樹、山崎敏弘

議案

第1号議案 佐塚翔理事退任（2月28日付）

第2号議案 朱曄新理事選任（3月1日付）

5. 施設運営状況

令和6年度法人全体

(1) 健全運営

令和6年度より

事業活動計算結果		実績
静岡	売上	715,885,218
	経常利益	14,239,666
新百合ヶ丘	売上	777,624,354
	経常利益	▲ 72,958,505
合計	売上	1,493,509,572
	経常利益	▲ 58,718,839

(2) 人材確保と育成

令和6年度は、全国的に介護人材の獲得競争が一層激化し、当法人におきましても人員確保が極めて厳しい一年となりました。静岡拠点では、総職員数は増加したものの正職員が減少し、主に特定技能外国人を含む非常勤職員の採用で補っている状況です。新規採用職員の定着率向上は依然として重要な課題であり、退職者数も増加傾向にあります。新百合ヶ丘拠点では、直接雇用職員の採用が難航し、総職員数も減少するという厳しい結果となりました。

このような状況下、当法人では外国人材の受け入れを積極的に推進し、安定的な運営体制の構築を目指しております。特に新百合ヶ丘拠点では、新たに入国した特定技能外国人が、集中的な教育・研修を経て夜勤業務を単独で遂行できるまでに成長するなど、業務への貢献度が高まっています。しかし、入国手続きの長期化といった課題は依然として存在し、受け入れ後の言語・文化の違いを乗り越えるためのきめ細やかな育成プログラムの更なる充実も求められています。具体的には、外国人材に対し初任者研修の受講を奨励し、日本語能力の向上はもちろんのこと、介護技術・知識の習得を通じた質の高いケア提供を目指しております。

また、新百合ヶ丘拠点においては、依然として派遣職員に依存する状況が続いているため、直接雇用への切り替えを急務とし、採用活動を強化してまいります。

職員全体の専門性向上に向けては、科学的介護の推進に対応すべく「IT 介護士」資格の取得を全職員対象に進めており、静岡拠点では多くの職員が初級資格を取得するなど、着実に進捗しております。これに加え、より質の高いコミュニケーション能力を養う研修や、各専門分野の知識・技術を深める研修も実施し、職員一人ひとりのスキルアップを支援してまいります。

(3) サービスの質向上

令和 6 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は一定程度落ち着いたものの、年末には季節性インフルエンザの流行により一部ユニットの閉鎖を余儀なくされるなど、感染症対策の継続的な重要性を再認識いたしました。

各サービスにおいては、稼働率の維持・向上が大きな課題となりました。特に特別養護老人ホームや通所介護事業所では、感染症の影響やご利用者様の状態変化により稼働率が低下しましたが、短期入所生活介護では施設間の連携強化により稼働率を向上させるなど、改善に向けた取り組みも進めております。今後は、「病状の数値化」といった客観的指標を活用したケアプランの見直しや、多職種連携による個別ケアの深化、入退去プロセスの効率化など、具体的なアクションプランを実行し、質の高いサービス提供と安定的な事業運営の両立を目指します。

また、コロナ禍における面会制限を契機に開始した、法人ホームページでの入居者様の日常の様子をお伝えするブログ更新は、引き続き頻度を高く実施し、ご家族様が日頃の様子を知る機会の確保に努めております。

(4) 地域貢献

当法人が公益事業として推進する身元保証事業は、令和 6 年に静岡市より「静岡市終活支援優良事業者認証事業」の第 1 号認証事業者として認証されて以降、地域のお一人暮らしの高齢者様等を支える重要な役割を担い、本格的に稼働しております。静岡市との連携のもと、お問い合わせやご契約件数も順調に増加しており、さらに全国の社会福祉法人からも事業モデルに関する説明依頼が多数寄せられるなど、この分野における社会的なニーズの高さと、当法人の取り組みへの関心の高まりを実感しております。

今後も、法人理念に基づき、地域社会の課題解決に貢献できる活動を積極的に展開してまいります。

実習生受入

学校名	常葉大学 看護	静岡福祉 大学	静岡女子 高校	静岡福祉 医療専門 学校	大原学園	岐阜女子 大学栄養	計
人数	32名	4名	4名	3名	1名	1名	45名

公益事業

セミナー等開催実績

開催年月日	内容	主催	担当
2025/4/18	認知症について	長尾川老人福祉センター	池ヶ谷
2024/6/13	身元保証・終活勉強会	大谷久能地域包括支援センター	石井
2024/6/15	生前整理について	社会福祉法人まごころ	石井
2024/6/19	終活支援優良事業者認証事業	船井総研	田中・石井
2024/7/18	筋肉は健康貯金 健康体操	長尾川老人福祉センター	飯沼
2024/9/13	身元保証等勉強会	安西番町地域包括支援センター	石井
2024/9/19	身元保証等勉強会	飯田庵原地域包括支援センター	石井
2024/9/21	老人ホームの選び方	社会福祉法人まごころ	田中
2024/10/27	身元保証×エンディングノート ×ヤングケアラー	静岡介護保険事業者連絡協議会 ×清水介護保険事業者連絡会× 一般社団法人静岡市ケアマネっ と協会	石井
2024/11/13	安心してお願いできる身元保証 サービスについて	城東地域包括支援センター	石井
2024/11/22	身元保証・日常生活自立支援事 業・成年後見制度勉強会	長田地域包括支援センター×丸 子地域包括支援センター	石井
2024/11/23	駿河区福祉フェスタ	社会福祉法人静岡市社会福祉協 議会	石井・曾根
2024/12/21	終活セミナー	社会福祉法人まごころ	松村
2025/2/17	地域における公益的な取組実践 報告会	静岡県社会福祉協議会×地域に おける公益的な取組推進部会× 静岡県社会福祉法人経営者協議 会×静岡県社会福祉法人経営青 年会	田中・石井
2025/2/20	老人ホームの選び方	長尾川老人福祉センター	石井

静岡拠点

静岡拠点におきましては、新型コロナウイルス感染症に加え、季節性インフルエンザの流行により一部期間で運営に影響を受けたものの、総じて安定した事業運営を維持することができました。一方で、特定技能外国人材を含む全職員の人材育成については継続的な課題と認識しており、具体的な対策を講じ、早期の課題解決に向けて取り組んでまいります。

事業活動計算結果		実績
特別養護老人ホーム	売上	557,265,860
	経常利益	6,367,191
短期入所生活介護	売上	90,833,876
	経常利益	2,641,500
通所介護	売上	52,237,278
	経常利益	7,606,734
居宅介護支援	売上	4,062,941
	経常利益	▲ 1,214,872
身元保証	売上	11,485,263
	経常利益	▲ 224,104
本部	売上	0
	経常利益	▲ 936,783
合計	売上	715,885,218
	経常利益	14,239,666

KPI推移		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	看取率
2022年度	退去者数	2	2	0	1	3	3	1	2	5	3	3	1	26	
	看取り数	1	0	0	0	1	3	1	1	2	0	1	0	10	38.5%
2023年度	退去者数	3	0	3	6	1	1	0	3	3	2	3	3	28	
	看取り数	1	0	1	4	0	0	0	2	2	1	1	1	13	46.4%
2024年度	退去者数	3	2	2	3	3	3	4	1	3	5	4	2	35	
	看取り数	0	0	1	1	1	1	3	1	2	1	0	0	11	31.4%

まごころタウン*静岡

特別養護老人ホーム

まごころタウン*静岡 特別養護老人ホームの令和6年度稼働率は、前年度比で低下いたしました。新型コロナウイルス感染症に加え、数年ぶりに発生したインフルエンザの感染蔓延がその背景にあり、特に感染後の後遺症が疑われるケースでの入院の長期化や退居が、空床および入院日数の増加に繋がったと認識しております。この状況に対し、新規入居希望者の確保には最大限の努力を傾注しており、これにより、今後、稼働率が著しく悪化する事態は回避できると考えております。引き続き、安定的な稼働率の維持・向上に努めてまいります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
空床日数	前年	17	0	15	73	44	25	0	14	14	14	49	14	279
	今年	22	19	13	47	20	37	64	120	113	125	43	32	655
入院日数	前年	61	43	78	32	77	10	6	36	43	82	60	64	592
	今年	32	44	46	100	78	41	41	14	100	148	52	77	773
実稼働率	前年	97.6	98.7	97.1	96.7	96.3	98.9	99.8	98.5	98.2	97.0	96.6	97.6	97.7
	今年	98.3	98.1	98.2	95.4	97.0	97.6	96.7	95.8	93.4	91.5	96.7	96.6	96.3

※稼働率全国平均 92.7% (2022年度ユニット型100人以上)

短期入所生活介護

令和6年度の短期入所生活介護事業は、稼働率において前年度からの改善が見られました。特に、特別養護老人ホームとの情報共有および利用調整の連携体制を強化し、両事業における空床日数の削減を目指した施策が効果を発揮しました。年末に発生した感染症の流行に際しては、一時的に稼働への影響が生じたものの、管理者主導のもと迅速な初動対応と事後対策を講じ、影響を最小限に抑えることができました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	前年	488	450	476	487	494	519	510	543	490	484	456	474	####
	今年	532	557	519	555	538	521	543	530	564	456	421	474	####
稼働率(%)	前年	81.3	72.6	79.3	78.6	79.7	86.5	82.3	90.5	79.0	78.1	81.4	76.5	80.5
	今年	88.7	89.8	86.5	89.5	86.8	86.8	87.6	88.3	91.0	73.6	75.2	76.5	85.0

※稼働率全国平均 82.8% (2022年度ユニット型100人以上併設)

通所介護

令和 6 年度の通所介護事業におきましては、稼働率が前年度を大幅に下回る結果となりました。主な要因といたしまして、長年にわたりご利用いただいていた方々の状態変化による利用終了が重なったこと、ならびに新型コロナウイルス感染症やその他の感染症の流行が継続して影響したことが考えられます。昨年より新たな管理者を迎え、体制を刷新しておりますので、この新体制のもと、安定的な事業運営の確立と稼働率の早期回復を実現すべく、総力を挙げて取り組んでまいります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	前年	477	437	467	444	368	423	425	393	345	368	369	412	4928
	今年	397	410	366	401	388	365	383	378	330	318	329	313	4378
稼働率(%)	前年	86.7	73.6	81.6	77.6	62.0	74.0	74.3	68.7	62.7	69.7	67.1	72.0	72.5
	今年	69.4	71.7	66.6	67.5	65.3	66.4	64.5	68.7	60.0	60.2	65.0	54.7	65.0

※稼働率全国平均 66.5 % (2022 年度通常規模)

居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所におきましては、令和 6 年度のケアプラン作成件数が前年度とほぼ同水準を維持し、安定した事業運営を行いました。

プラン数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	前年	20	19	19	20	20	19	19	21	23	25	22	22	249
	今年	21	21	20	21	23	22	21	21	21	21	21	22	255
予防	前年	13	13	12	12	12	12	11	13	13	11	11	10	143
	今年	12	12	12	11	12	11	9	8	9	9	9	7	121
計	前年	33	32	31	32	32	31	30	34	36	36	33	32	392
	今年	33	33	32	32	35	33	30	29	30	30	30	29	376

※担当件数全国平均 要介護：26.9 人と要支援：4.9 人 (2022 年度)

公益事業（身元保証事業）

身元保証事業におきましては、令和 6 年に静岡市より「静岡市終活支援優良事業者認証事業」の第 1 号認証事業者として認証されたことを契機に、市民の皆様からの関心が一層高まり、お問い合わせ件数、契約件数ともに着実に増加しております。また、全国の社会福祉法人からも本事業に関する説明依頼が多数寄せられており、身元保証のニーズが全国的な社会課題であることを改めて認識しております。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
問合せ数	前年	3	15	9	6	8	7	9	11	10	9	7	8	102
	今年	15	14	15	13	8	12	15	23	12	10	8	13	158
契約数	前年	0	5	4	1	1	0	1	0	4	3	0	1	20
	今年	3	4	1	3	4	3	1	3	2	2	0	2	28

新百合ヶ丘拠点

新百合ヶ丘拠点におきましては、前年度末に実施した役職者人事に伴い、一時閉鎖しておりましたユニットの運営を再開いたしました。しかしながら、全国的に加速する人材不足の波はこの地域においても深刻であり、安定的な人員確保が喫緊の課題となっております。

このような状況下、令和6年秋には12名の特定技能外国人を新たに迎え入れることができました。入国後は集中的な教育・研修を実施し、現在では彼らの一部が夜勤業務を単独で遂行できるまでに成長しております。

一方で、事業運営の本格的な回復と安定化のためには、直接雇用の職員採用が不可欠ですが、採用活動は依然として厳しい状況が続いております。加えて、昨今の物価高騰も経営を圧迫する要因となり、総じて困難な一年となりました。

今後の運営安定化に向けては、グループ法人との連携を一層強化し、人材確保及び経営効率の改善に全力で取り組んでまいります。

事業活動計算結果		実績
特養（ユニット）	売上	526,348,150
	経常利益	▲ 66,396,951
特養（従来）	売上	129,032,396
	経常利益	▲ 21,292,180
短期入所生活介護	売上	44,470,535
	経常利益	19,467,487
小規模多機能	売上	77,773,273
	経常利益	▲ 4,736,861
合計	売上	777,624,354
	経常利益	▲ 72,958,505

まごころタウン*新百合ヶ丘

特別養護老人ホーム（ユニット型）

令和 6 年度の特別養護老人ホーム（ユニット型）は、秋口に満床となる時期があったものの、その後はご利用者様の入院が散見され、結果として空床が目立つ期間が生じました。この稼働率の不安定さが課題であると認識しております。

この課題解決のため、以下の取り組みを推進いたします。ご利用者様の健康状態をよりの確に把握し、ケアの質向上に繋げるため、「病状の数値化」を導入するとともに、関連する専門研修を実施いたします。

また、空床期間の短縮化を目指し、医療機関等との連携を一層強化することで、退院後のスムーズな再入居や新規入居の円滑化を図るための施策を講じます。これにより、入居相談から受け入れまでのプロセスを迅速化し、空床期間の極小化に努めます。これらの施策は、各担当者が責任を持って、かつ部署間の連携を密にして遂行いたします。

加えて、施設全体の運営効率と収益性を高める観点から、管理者層に対し、稼働率をはじめとする各種経営指標への理解と達成意欲を向上させるための教育・研修機会を設けてまいります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
空床日数	前年	222	162	168	204	217	181	229	291	308	299	320	422	3023
	今年	465	517	464	297	99	93	91	46	19	16	30	16	2153
入院日数	前年	99	105	124	162	93	64	60	27	49	49	88	52	972
	今年	60	12	0	7	34	19	22	81	82	50	73	72	512
実稼働率	前年	89.3	91.3	90.2	88.1	90.0	91.8	90.6	89.4	88.4	88.7	85.9	84.7	89.0
	今年	83.0	82.9	85.0	90.1	95.7	96.3	96.3	95.9	96.7	97.7	96.6	97.1	92.8

※稼働率全国平均 92.7 % (2022 年度ユニット型 100 人以上)

特別養護老人ホーム（従来型）

特別養護老人ホーム（従来型）におきましても、ユニット型施設と同様の傾向が見られ、令和 6 年度はご利用者様の入院等により空床が散見される期間がございました。このため、稼働率の安定化が喫緊の課題となっております。

この課題に対し、ユニット型と同様に以下の取り組みを推進してまいります。

ご利用者様の健康状態をよりの確に把握し、ケアの質向上に繋げるため、「病状の数値化」を導入するとともに、関連する専門研修を実施いたします。また、空床期間の短縮化を目指し、医療機関等との連携を一層強化することで、退院後のスムーズな再入

居や新規入居の円滑化を図るための施策を講じます。これにより、入居相談から受け入れまでのプロセスを迅速化し、空床期間の極小化に努めます。これらの施策は、各担当者が責任を持って、かつ部署間の連携を密にして遂行いたします。

加えて、施設運営の効率性と収益性向上の観点から、管理者層に対して、稼働率を含む経営指標への理解を深め、目標達成に向けた主体的な行動を促すための教育・研修を強化してまいります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
空床日数	前年	0	0	2	23	34	12	0	0	24	31	45	103	274
	今年	90	70	22	0	6	57	59	0	0	1	16	7	328
入院日数	前年	10	0	0	10	20	0	0	0	0	29	4	0	73
	今年	0	9	44	71	91	34	32	36	6	61	27	42	453
実稼働率	前年	98.8	100	99.7	96.4	94.1	98.6	100	100	97.4	93.5	94.3	88.9	96.8
	今年	90.3	91.5	92.9	92.3	89.5	90.2	90.2	96.1	99.3	93.3	95.3	94.7	93.0

※稼働率全国平均 93.7% (2022 年度従来型 29 人以上 59 人以下)

短期入所生活介護

短期入所生活介護におきましては、特別養護老人ホームへの入所待機を目的とした長期利用の方が、実際に入所される際の円滑な移行支援が今後の課題であると認識しております。

今後は、単に特養入所までの待機場所としての役割に留まらず、当事業所ならではの特色を明確にし、近隣の他のショートステイ事業所との差別化を図ってまいります。具体的には、夜間も看護師が常駐する医療・介護連携体制による安心感の提供と、個別性を尊重したケアの充実、そして特養への円滑な移行支援を一体的に推進することを当事業所の強みとして強化・発信してまいります。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	前年	244	238	218	253	260	259	261	261	235	225	233	226	2913
	今年	212	298	257	252	223	251	198	187	243	256	234	266	2877
稼働率	前年	81.3	76.7	72.6	81.6	83.8	86.3	84.1	87.0	75.8	72.5	83.2	72.9	79.8
	今年	70.6	96.1	85.6	81.2	71.9	83.6	63.8	62.3	78.3	82.5	83.5	85.8	78.8

※稼働率全国平均 82.8% (2022 年度ユニット型 100 人以上併設)

小規模多機能型居宅介護

令和 6 年度の小規模多機能型居宅介護事業は、管理者の交代や一部職員の退職などが影響し、人員体制の安定化に課題を残しました。当法人の小規模多機能の強みである個々のニーズに応じた柔軟な支援と地域連携を活かし、特に支援が必要な方々を支え、信頼を築くためのサービスを、十分に地域へ発信することができなかつたと認識しております。

加えて、サービス提供量とそれに見合う職員配置の最適化も喫緊の課題です。この不均衡な状況を改善し、安定的かつ質の高いサービスを提供するためには、ご契約時におけるアセスメントに基づいた個別性の高いサービスプランの工夫、ご家族様との密なコミュニケーションによる信頼関係の構築と協力体制の確立、そして職員に対する教育研修の強化が引き続き求められます。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録人数	前年	10	16	15	16	16	21	20	21	23	24	24	24	230
	今年	24	24	25	22	24	24	23	26	24	24	24	21	285
稼働率	前年	34.5	55.2	51.7	55.2	55.2	72.4	69.0	72.4	79.3	82.8	82.8	82.8	66.1
	今年	81.4	82.7	79.3	72.0	74.9	78.6	78.3	82.0	79.6	81.2	76.4	72.4	78.2

※登録率全国平均 81.4 % (23.6名) (2022年度)

その他

(1) 行政監査等について

① 静岡市施設監査（まごころタウン*静岡）

2024年11月14日実施

是正・指摘なし

② 静岡県法人指導監査

2024年11月28日実施

改善指示：理事会出席の日程調整、理事会報告方法、経理規程見直し他

対応：改善報告書の提出

(2) お客様、ご家族、地域の方からの声

令和6年度におきまして、お客様、ご家族、地域の方などから多くの貴重なご意見・ご要望、並びにお褒めの言葉を頂戴いたしました。

- 苦情について
 - ・ 職員の対応について：8件
 - ・ 食事について：3件
 - 内訳 食形態：2件 味付け：1件
 - ・ 面会について：2件
 - 内訳 人数制限：1件 予約：1件
 - ・ 居室内の掃除について：1件
 - ・ 外泊について：1件
 - ・ 着替え及び保清について：1件
 - ・ 職員間の情報共有について：1件
- お褒めの言葉について：6件
 - ・ 日頃のケアに対して：2件
 - ・ 受診先での対応：1件
 - ・ 施設内の環境整備：1件
 - ・ 体調変化時の連絡調整：1件
 - ・ 利用回数増加に伴う介護軽減：1件

※苦情は真摯に対応し、ご理解をいただいております。

(3) ご家族様アンケートの実施結果について

令和6年度のサービス向上を目的とし、令和7年3月にご入居者様のご家族様を対象としたアンケート調査を、アンケート用紙及びWEBフォームにて実施いたしました。同年4月に集計した結果、総合満足度は平均3.25ポイント（4ポイント満点）となりました

アンケートでは、多くのご家族様から温かいお褒めの言葉や職員への労いのお言葉を頂戴いたしました。主なご意見・ご要望は以下の通りです。

- 食事・ケアについて：
 - ・ 食事の質の維持・向上
 - ・ 食事量に関する情報提供
 - ・ 日々の様子の細やかな情報共有（些細な変化、認知症の進行状況など）
 - ・ 声掛けの更なる充実
- 人員・運営について：
 - ・ 介護職員の人手不足に対する懸念
 - ・ イベントや娯楽の充実
 - ・ リハビリテーションの機会拡充
 - ・ アンケート回答方法（紙媒体での実施希望）

これらの貴重なご意見を真摯に受け止め、今後のサービス改善に活かしてまいります。